

## 常盤地域（秋田県能代市）

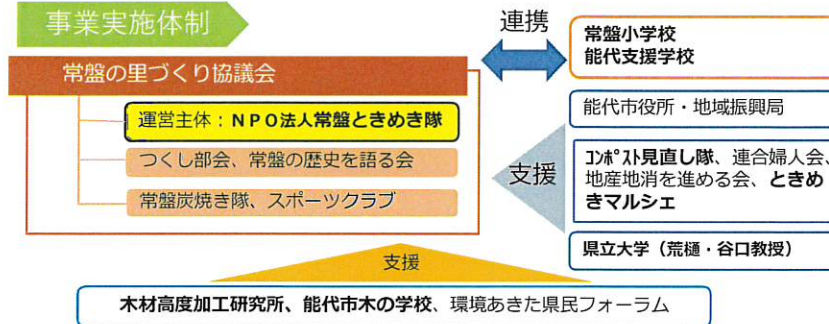
### 事業目的

小学生へ環境保全型農業と食育体験等を通じて、環境保全の重要性に理解を深めてもらうとともに、この地域が水と緑あふれる豊かな自然環境に恵まれていることを自覚し、地域への誇りと関心を高めてもらうこと

### 事業内容

- ・SDGs(持続可能な開発目標)を意識した活動として
- ①有機肥料・減農薬を基本に野菜を育て収穫する体験
- ②収穫した野菜を調理し、地域住民とともに食事を楽しむ体験
- ③収穫した農産物の販売体験
- ④生ごみたい肥の活用による循環型社会への理解を深める体験
- ⑤木育WSによる林業木材産業との関わり

### 事業実施体制



## 常盤地域（秋田県能代市）

### 事業実績

#### 農作業体験

- 関係者、スタッフ等
- ・耕作放棄地でのトラクター耕起 5/13、5/26、6/9
  - ・農場管理 5/13~11/10
- 子ども達の活動
- ・農園での種まき 6/11 (常盤小・支援学校生徒)
  - ・収穫体験 9/13 (常盤小・支援学校生徒)
  - ・農作物販売体験 11/10、11/17
  - ・感謝の会 11/7 体験発表、堆肥の作り方、調理・会食

#### 木育WS

- ・常盤小閉校記念品の製作 11/26  
木材高度加工研究所、能代市木の学校

### 成果・効果等

学校外で生き生きと活動し、自発的に作業する様子が印象的だった。また、教科等は不得意でも農作業や調理、木工等の得意な子など、生徒の多様性と可能性を改めて感じた。段ボール堆肥の説明では、自ら質問者が続出するなど、先生も驚くほどの関心を示し理解度も高かった。今回の活動を通して、子どもたちが環境保全の意義や重要性を体験し理解してくれ、地域社会への波及効果も期待できると考えている





# ときわ木

## 支援学校との交流（野菜の苗や種植え）

今年も、「常盤ときわ木隊」の皆さんのご協力を得て、支援学校の皆さんと野菜の苗や種植えをしました。手をつないで歩いたり、優しく植え方を教えてあげたり、声をかけたりと、とても優しい常盤小の子どもたちです。9月には、また一緒に収穫を行う予定です。

今年は、「コンポスト見直し隊」の皆さんも駆け付けくださり、生ゴミ堆肥の活用についてお話をしてくださりました。コンポスト見直し隊の方が作った生ゴミ堆肥（さらさらの土みたいな堆肥）を畑の土に混ぜました。「おいしくなあれ、おいしくなあれ」というみんなの声に合わせて、石川隊長が土に混ぜてくれました。9月の収穫が楽しみです。



ぼくは、モロヘイヤの種をまきました。モロヘイヤを収穫して食べてみたいですね。また、「長豆」という豆の種をまきました。枝豆が好きなので食べるのが楽しみです。支援学校の友達とも仲良くできました。（田代 夢人）

ぼくは、種によって植え方が違うことが分かりました。いろいろな植え方があるのだと思いました。成長のはやさもコーンが速うことも分かりました。野菜が育つのが楽しみです。支援学校の友達とも協力してがんばりました。（小林 文暲）

「ときわ木隊」の人たちと支援学校の人たちと50部の授業をしました。支援学校の人たちに植え方を教えてあげました。コンポスト隊の皆さんや石川隊長からいろいろのことを教えてもらいました。収穫が楽しみです。（舞屋 俊介）

支援学校の人たちと仲良く植えることができました。元気に育ってほしいと思います。種は、2〜3粒植えることになりました。コンポスト隊の方に肥料のやり方を教えてもらいました。（大山 風海）



支援学校の皆さんと交流をして仲良くなりました。最初は、緊張していたけど、だんだん慣れてきました。種をわけてあげたり、苗をしながら種を植えたりしました。9月にまた会うのが楽しみです。今度は、自分から積極的に話しかけてみたいです。（佐藤 花咲）

今日は、ときわ木隊の人たちと枝豆を植えました。支援学校の人々の名前を覚えて一緒に植えました。畑にはいろいろな野菜が植えていました。9月の収穫までに早くも収穫を教えてくださいました。（佐々木 萌）

## みんなの願いが叶いますように・・・



常盤小学校では、毎年この時期になると全校クラスに上りの福袋が贈られます。☆家族みんなが幸せでありますように。☆向小で友だちと仲良くできますように。☆おじいちゃんやおばあちゃんに、☆勉強が得意になりますように。☆クラスのみんながもっと仲良くなりますように。☆クラスの絆が強まりますように。 などなど

心温まる願い事がたくさんありました。7日は、お天気がよく綺麗な景色を見ることができました。皆さんの願いが天に届いていきますように・・・



水泳授業が始まりました。常盤小学校のプール使用も今年で最後となりました。全校児童31名で水泳授業（体育）を行っています。初めての1年生も水を泳ぐの楽しさや怖さを感じてきました。夏休みもプール開放をします。水泳で体を鍛えたり、自分の身を守る術を身に付けたりすることができますね。

Welcome! To our town!  
 Let's have fun together!

毎月第3日曜日  
 9月のみ 第2土曜日

遊木のおもちゃまつり  
 遊木のおもちゃまつり

# ときめ木 マルシェ

出店者募集中!

場所 能代上町ストリート  
 時間 午前10時～14時

2019年度の開催日  
 毎月テーマを決めて開催します!

この日は夜マルシェ開催します!

6/16 オープン企画  
 7/21 お祭りマルシェ  
 8/18 宇宙マルシェ  
 9/14 おなごりマルシェ  
 10/20 収穫の秋マルシェ  
 11/17 木都のマルシェ

出逢いとときめ!  
 もっと能代が  
 好きになる!

毎月第3日曜日  
 11/17 日曜日

# 木都のマルシェ

10時～14時 夢工場近く・坂の前の上町ストリートにて

木都能代をテーマにしたマルシェを開催します。

- ★木のおもちゃや木の遊び場、木の屋台など、大集合!!
- ★木能美の「木の真ランチ」も数量限定で販売します。
- ★よさこい演舞やレインボー絡め、ポップコーンの販売など盛り沢山です!

ぜひお越しください!!

【参加するすべての人にとって会場周辺を魅力ある楽しい空間にする】を合言葉に、飲食の提供や観覧以外の施設も兼ねた、お客様と生産者との交流のマルシェです!

毎月1回第3日曜日、能代市上町のコミュニティカフェ「夢工場」近く「坂の前」から能代駅まで約10分を歩行者天国にして開催します。毎回テーマを決め趣向を凝らした魅力たっぷりマルシェをどうぞお楽しみください!

楽しい!楽しい!

## ときめ木マルシェ ストリート

主催：ときめ木マルシェ実行委員会 後援：能代市・のしる白神会  
 連絡先/販賣終了 14:00-2270-4492 住+木都子 14:00-3750-1832  
 高尾原 14:00-5811-9484





畑で堆肥の説明、施肥



感謝の会で生ごみ堆肥の説明



生ごみを堆肥にして家庭菜園やガーデニングを楽しみませんか  
段ボール箱を使って

◎用意するもの

- ・段ボール箱（二重になった厚めのもの、大きさはリンゴ箱程度 縦30cm 横45cm 高さ30cm）
- ・床材：ビートモス15t+もみ殻くん炭10t  
（または、腐葉土5kg+米ぬか3kg）
- ・新聞紙（2日分）・ガムテープ・鋏等
- ・移植バサ・ゴム手袋等（混ぜる時に使用）
- ・土台用箱（ビールケース・段ボール箱等）



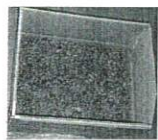
◎準備

- ①段ボール箱の底を立立てて、床材がこぼれないように、底が抜けないように、ガムテープで補強します。
- ②箱の底に新聞紙を折り込んで敷きます。  
（その上に段ボールの板を置くともみ殻くん炭がこぼれやすくなります。）



（段ボール箱の底）

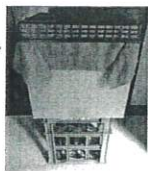
- ③ビートモスともみ殻くん炭（または、腐葉土と米ぬか）をよく混ぜて、箱に入れ、床材（微生物のすみか）にします。



- ④段ボール箱は、ビールケース等を土台にして、下からも通気を図るようにします。

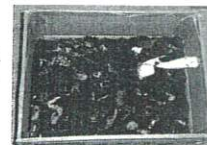
◎設置場所

- ・雨の当たらない所で、物置・テラス・車庫などに置いてください。（雨陰の中は、おすすめしません。）
- ・虫が入らないようにネットや布を掛けます。ビニール袋などで覆わないでください。
- ・通気性が低いと微生物の活動は盛んになります。



◎さあ始めましょう（日常の処理）

- ①段ボール箱の中に生ごみを入れ、床材とよく混ぜます。（悪臭を好む微生物が分解してくれるので空気をたっぷり与えるようにします。）
- ②最初の1〜2週間は、発酵分解は始まりませんが、樹皮でいううちに、微生物が分解してくれます。
- ③不在で休んだ日は、しっかりと空気を混ぜて空気を入れます。

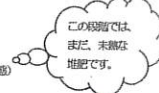


◎普段の管理（アドバイス）

- ・入れてはならないもの  
 輪ゴム、プラスチック類、金属類、たばこの吸い殻など
- ・分解しにくいもの、または腐った方がよいもの  
 貝殻や梅干しの塩・塩の雫など  
 塩分の強いもの（ぬか床など）
- ・生ごみは細かくすると分解しやすくなります。
- ・表面に白いカビ状のものが発生することがありますが、微生物が働いている証拠なので心配ありません。
- ・発酵が進むと温度が上がって、発酵機がでます。
- ・小バコが発生した時は、米ぬかを混ぜて湿度を上げると、小バコはなくなります。
- ・発酵が鈍くなったときは、米ぬかをに入れてかき混ぜます。

◎段ボール箱1個で利用できる期間

- ・1日の生ごみの平均が500gくらいで3ヶ月程度です。
- ・2ヶ月を過ぎると発酵が鈍くなり、箱も臭くなります。
- ・床材がべたついたり（水分が多い）ダマ（固まりが多い状態）になってきたら終了です。



◎完全堆肥にします

- ・段ボール箱で作った生ごみ堆肥を下部のように土と混ぜて1ヶ月程度寝かせてください。
- ★最終的に、土が、投入した生ごみが、判らなくなっていれば、使用可能です。

